

VI 資料編

1 日立市教育委員会及び日立市の沿革

	日立市教育委員会	日立市
昭和 21年		戦災復旧事業に着手する。
23		日立市水道株式会社が市営となる。 かみね公園の整備に着手する。
26		都市計画事業により、平和通り（幹線道路、幅員 36m）が開通し、街路樹としてサクラを植栽する。
27	教育委員会法の制定により、地方教育委員会選 挙が実施される。（10. 5） 日立市教育委員会を設置する。（11. 1） 事務局に、庶務課、学校教育課、社会教育課を 設ける。（職員22名）	
28	大雄院、中小路幼稚園を開園する。（4. 1）	
30	事務局に体育保健課を加える。 油縄子小学校を開校する。（4. 1）	日立、多賀、久慈、中里、日高、坂本、東小沢 1 市 2 町 4 村合併による新日立市が誕生する。（世 帯数26, 696世帯、人口129, 300人）
31	教育委員会法の改正により教育委員が任命制と なる。（10. 1）	豊浦町が編入合併する。
32		久慈商港（現日立港）の起工式が行われる。
33	日立市文化協会が発足する。	
34		日立風流物が、国の重要民俗資料（重要有形民俗 文化財）に指定される。
35	多賀中学校大久保分校を開校する。（4. 1）	日立港後背地（214. 5ha）の土地区画整理事業に着 手する。
36	大久保中学校として独立する。（4. 1） 宮田、河原子幼稚園を開園する。（4. 1） 成沢公民館を開館する。	
37	上諏訪小学校を油縄子小学校に吸収統合する。 （3. 31） 市制施行20周年記念事業として記念図書館を開 館する。（11. 6）	
38	上諏訪青少年の家を開設する。（4. 1） 事務局に指導室を加える。（4. 1）	
40	中深荻小学校菅分校を廃校する。（3. 11） 会瀬青少年の家を開設する。 日立市美術展覧会事業を開始する。	日立市民会館を建設する。 群馬県桐生市と国内親善都市を提携する。
41	北部学校給食共同調理場を開設する。（5. 1） 移動図書館を開始する。（10. 15）	

	日立市教育委員会	日立市
42	中深荻小学校を中里小学校に吸収統合する。(3. 31) 大雄院小学校に言語障害児学級を設置する。(4. 1) 塙山幼稚園を開園する。(4. 1) 機構改革により、総務課(庶務係、施設係)、学務課(学務係、管理係、給食係)、社会教育課(社会教育係、体育係)、指導室を設置する。(7. 1)	日立港が開港し、重要港湾に指定される。
43	河原子中学校を開校する。(4. 1) 久慈、水木幼稚園を開園する。(4. 1) 南部学校給食共同調理場を開設する。(4. 1) 日立養護学校高等部を開設する。(4. 1)	
44	諏訪小学校を開校する。(4. 1) 滑川幼稚園を開園する。(4. 1) 日立市が文部省特殊教育推進地区に指定される。(昭和44・45年度) 教育研究所を開所する。(6. 30)	公共下水道事業に着手する。
45	根道丘幼稚園を開園する。(4. 1) 大久保小学校にことばの教室を設置する。(4. 1) 産業文化会館内に記念図書館多賀分館を開館する。(5. 11) 中里公民館を開館する。(5. 20)	重度心身障害児のための施設「太陽の家」を開設する。
46	事務局の係制度を廃止する。(2. 1) 入四間小学校を中里小学校に吸収統合する。(3. 31) 金沢小学校、日立養護学校小学部を開校する。(4. 1)	日立市民運動実践協議会が組織化される。
47	日立養護学校川尻分校を開校する。(4. 1) 南高野、中里幼稚園を開園する。(4. 1)	
48	成人式を実行委員会方式により実施する。(1. 15) 事務局に学校施設課、体育保健課を加える。(4. 1) 滑川小学校を開校する。(4. 1) 高鈴幼稚園を開園する。(4. 1) 坂下公民館を開館する。(4. 1) 奨学金貸付事業が教育委員会に移管され、貸付事業を開始する。(制度は昭和40年に民生部で開始)(4. 1) 暇修館を復元する。 視聴覚センターを開所する。(6. 1)	市民運動公園の建設に着手する。
49	指導室を指導課に改称する。(1. 1) 大みか小学校を開校する。(4. 1) 豊浦幼稚園を開園する。(4. 1) 助川小学校に病弱学級を設置する。(4. 1) 成沢小学校に情緒障害児学級「なるさわ学級」を設置する。(4. 10) 養護学校川尻分校を助川分校に変更する。(5. 1) 多賀公民館河原子分館を開館する。(6. 1)	第29回国民体育大会が茨城県で開催され、日立市でサッカー、バスケット、柔道、軟式野球の4種目が行われる。
50	本山中学校を駒王中学校に吸収統合する。(3. 31) 大沼幼稚園を開園する。(4. 1) 郷土博物館を開館する。(4. 12) 市民運動公園管理事務所を設置する。(10. 11)	特別養護老人ホーム「日立萬春園」を建設する。

	日立市教育委員会	日立市
51	田尻、金沢幼稚園を開園する。(4. 1) 中央学校給食共同調理場を開設する。(4. 1) 太陽の家、母子療育ホームに肢体不自由児学級を設置する。(4. 1)	もとやま自然の村を開設する。
52	大雄院幼稚園を廃園する。(3. 31) 田尻小学校を開校する。(4. 1)	市の花「サクラ」、市の木「ケヤキ」を制定する。 日立風流物が国の重要無形民俗文化財に指定される。
53	本山小学校を仲町小学校に吸収統合する。(3. 31) 会瀬幼稚園を開園する。(4. 1) 大久保小学校にきこえの教室を設置する。(4. 1) 事務局に学校管理課を加える。(7. 1)	心身障害者スポーツセンター福祉作業所を開設する。
54	大雄院小学校を仲町小学校に吸収統合する。(3. 31) 埴山小学校を開校する。(4. 1) 言語障害児学級を大雄院小学校から助川小学校に移設する。(4. 1) 日立市奨学金貸付基金（基金額1億円）を設置する。(4. 1) 教育研究所が会瀬小学校内に移転する。(4. 1)	
55	滑川、台原中学校を開校する。(4. 1) 泉が森公民館を開館する。(4. 1)	清掃センターを開設する。
56	記念図書館多賀分館を多賀図書館とする。(3. 31) きこえ、ことばの教室を大久保小学校から油縄子小学校に移設する。(4. 1) 駒王中学校に情緒障害児学級を設置する。(4. 1) 教育会館を開設し、視聴覚センター、教育研究所、多賀図書館を移設、開館する。(5. 1)	公設地方卸売市場を開設する。
57	機構改革により、庶務課（庶務係、施設係）、学務課（学務係、管理係）、社会教育課（社会教育係、文化係）、体育保健課、指導課を設置する。(4. 1)	アメリカ合衆国アラバマ州バーミングハム市と姉妹都市を提携する。 知的障害者厚生施設「大みかけやき荘」を開設する。(4. 1)
58	中里若者センターを開所する。 東金沢公民館を開館する。(5. 1)	日立銀座モールが完成する。
59	外国人派遣指導主事（MEF）を配置する。(7. 1)	ごみ処理余熱利用施設としてかみね温水プールを開設する。
60	会瀬青少年の家を改築する。(7. 1)	常磐自動車道が日立北インターチェンジまで開通する。 日立共同福祉施設「ホリゾンかみね」を開設する。
61	バーミングハム市に交歓研修生として中学生7名を派遣する。(8. 20～29)	茨城厚生年金健康福祉センター「サンピア日立」を開設する。
63	滑川公民館を開館する。 ひたち生き生き百年塾推進本部が発足する。(8. 20)	ニュージーランド タウランガ市と姉妹都市を提携する。

	日立市教育委員会	日立市
平成 2	記念図書館がシビックセンター内に移転する。 (11. 10)	日立駅前再開発整備事業の中核施設として「日立シビックセンター」を開設する。
3		助川町の山林火災で、約217ヘクタールの林野が消失する。 パティオモールが完成する。(12. 10)
4	市民運動公園陸上競技場を、全天候グラウンドに改修する。(3. 23) 事務局に生涯学習室を設置する。(4. 1) (財)日立市体育協会を設立する。(4. 1) 生涯学習総合イベントを開催する。(11. 14, 15)	
5	折笠スポーツ広場が完成する。(3. 31) 適応指導教室「ちゃれんじくらぶ」を勤労青少年ホーム内に開設する。(7. 1) 駒王中学校屋内運動場が完成する。(8. 25)	日立鉱山大煙突が崩壊する。(2. 19) 日立中央インターチェンジが開通する。 (10. 20)
6	市民運動公園管理事務所を廃止する。(3. 31) 適応指導教室「ちゃれんじくらぶ」が産業文化会館内に移転する。(4. 1) 小・中・養護学校全校にファックスが導入される。 (7. 1) 助川中学校屋内運動場が完成する。(10. 20) 中部市民広場の整備に着手する。(12. 23)	奥日立きららの里を開設する。(5. 28) みなみひまわり学園を開園する。(6. 1) 日立萬春園デイサービスセンターを開設する。 (12. 21)
7	バーミンガム市に交歓研修生として中学生14名を派遣する。(8. 1～8. 11)	終戦50周年記念事業として、平和の鐘が日立駅前広場に設置される。
8	機構改革により、総務課(庶務財政係、計画調整係)、施設整備課(施設係、学校管理係)、学務課、生涯学習課(生涯学習係、文化係)、スポーツ振興課、指導課を設置する。(4. 1)	
9	諏訪スポーツ広場が完成する。(3. 20) 豊浦中学校屋内運動場が完成する。(5. 7) 教育プラザを開館する。(12. 22) 教育委員会事務局が教育プラザ内に移転する。 (12. 22)	
10	増訂版「日立の文化財」を発刊する。	
11	旧共楽館(伝統的木造建築物)が国の登録有形文化財に登録される。(3. 19)	日立地区産業支援センターを開設する。
12	機構改革により、総務課(庶務財政係、計画調整係、施設係)、学務課(学務係、学校管理係)、生涯学習課、スポーツ振興課、青少年課、指導課を設置する。(4. 1) 泉丘中学校新校舎が完成する。	複合老人福祉施設「かねはた」を開設する。 日立市保健センターを開設する。
13	養護学校助川分校を廃校する。(3. 31) 滑川公民館を自主運営化する。(4. 1)	新ごみ処理施設「エコクリーンかみね」を開設する。

	日立市教育委員会	日立市
14	事務局に教育行政推進担当を設置する。(4. 1) 東金沢公民館を自主運営化する。(4. 1) ブックスタート事業を開始する。(7. 1) 記念図書館「子ども読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受ける。(4. 23)	介護予防拠点施設「中里ふれあいプラザ」がオープンする。 全国高等学校総合体育大会が茨城県で開催され、日立市でバスケットボールの1種目が行われる。
15	駒王中学校新校舎が完成する。 久慈幼稚園を廃園する。(3. 31) 日立、坂下、多賀、日高、豊浦、中里、久慈公民館を自主運営化する。(4. 1)	介護予防拠点施設「会瀬ふれあいプラザ」を開設する。 市のさかな「さくらダコ」を制定する。 茨城キリスト教大学と連携協定を締結する。 (11. 25)
16	久慈、坂下、中里公民館を移転する。 日立市学校教育振興プランを策定する。(8. 20) 櫛形幼稚園、櫛形・高原・山部小学校、十王中学校、十王図書館、十王公民館が加わる。(11. 1)	吉田正音楽記念館を開設する。(4. 29) 山形県山辺町と友好都市を提携する。(5. 7) 十王町と合併する。(11. 1)
17	事務局から教育行政推進担当を廃止する。(4. 1) 適応指導教室「ちゃれんじくらぶ」が青少年ホーム内に移転する。(4. 1)	市民課、中部支所を土・日曜日開庁とする。 (6. 4) 日立電鉄線が廃止される。
18	久慈中学校屋内運動場が完成する。(3. 6) 十王公民館を除く公民館及び分館を廃止する。(3. 31) 教育研究所が教育プラザ内に移転する。(9. 1)	公民館、コミュニティセンター、ふれあいプラザ等の名称を交流センターに統一する。 (4. 1) 多賀市民プラザを開設する。 子どもすくすくセンターを開設する。 茨城県県北生涯学習センターを開設する。
19	高原小学校を櫛形小学校に吸収統合する。(3. 31) 中央学校調理場及び南部調理場を廃止し、南高野調理場を設置する。(8. 1) 北部調理場を宮田調理場に改称する。(8. 1) 河原子北浜スポーツ広場を開設する。(9. 1) 多賀図書館を改修し、子ども図書室及び小・中学生調べ学習室を整備する。(11. 1)	十王公民館を十王交流センターに変更する。 (4. 1) ねんりんピックいばらき2007が開催され、日立市では卓球とターゲットバードゴルフの2種目が行われる。(11. 10)
20	坂本小学校新校舎が完成する。(3. 4) 中学生海外短期留学支援事業を開始する。(3. 12) 十王図書館の無休化を試行する。(8. 4)	消防拠点施設を開設する。 南部支所を土・日曜日開庁とする。(4. 12) 国民文化祭いばらき2008が開催される。 (11. 1)
21	日高中学校屋内運動場が完成する。(3. 3) 中里若者センターを中里スポーツ広場に改称する。(4. 1) (株)日立製作所(日立理科クラブ)と理数教育の連携協力事業を開始する。(4. 1) 多賀図書館、視聴覚センターの無休化を試行する。 (5. 4) 旧共楽館(日立武道館)が、市指定有形文化財(建造物)になる。(9. 30)	市制施行70周年記念式典が行われる。(9. 1) 「たかはら自然体験交流施設」を開設する。 日立風流物が「ユネスコ無形文化遺産の保護に関する条約」の「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載される。(9. 30)
22	記念図書館の無休化を試行する。(1. 5) 市民運動公園野球場を全面人工芝に改修する。(3. 24)	第17回全国鶴飼サミット日立大会が行われる。 (4. 8~9)

	日立市教育委員会	日立市
22	<p>日立市教育プラザ内に日立市こども発達相談センターを開設する。(4. 1)</p> <p>中里幼稚園を休園とする。(4. 1)</p> <p>青少年課を生活環境部に移管する。(4. 1)</p> <p>日立市長杯選抜野球大会が、第34回大会から日本野球連盟主催大会となり、優勝チームに社会人野球日本選手権大会への出場権が与えられる大会となる。日本プロ野球名球会等の元プロ野球選手による「ドリーム・ベースボール」(親善野球、野球教室、講演会)を開催する。(8. 29)</p> <p>田尻小学校に「元気な子ども遊びの広場」を開所する。(9. 21)</p> <p>田尻幼稚園・大沼幼稚園で預かり保育を試行する。(10. 1)</p>	<p>久慈サンピア日立、久慈サンピア日立スポーツセンターを開設する。(4. 21)</p> <p>河原子海岸北浜で全日本サーフィン選手権大会が行われる。(8. 25~29)</p> <p>日立市角記念市民ギャラリーを開設する。(10. 1)</p>
23	<p>視聴覚センターがシビックセンター内に移転する。(3. 19)</p> <p>日立市未来をひらく子ども教育基金(基金額10,000万円)を設置する。(3. 22)</p> <p>大久保中学校新校舎が完成する。(3. 23)</p> <p>河原子中学校屋内運動場が完成する。(3. 25)</p> <p>十王町史通史編を刊行する。(3. 31)</p> <p>河原子幼稚園を休園とする。(4. 1)</p> <p>日立武道館の改修工事が完了し利用再開する(5. 13)</p> <p>市立図書館の広域利用(北茨城市、高萩市、常陸太田市、いわき市)を開始する。(7. 1)</p> <p>多賀図書館におはなし広場「ふわふわ」を整備する(11. 11)</p>	<p>日立シビックセンターが平成22年度地域創造大賞(総務大臣賞)を受賞する。(授賞式1. 21)</p> <p>東北地方太平洋沖地震が発生(東日本大震災)、海岸部を中心として市全域で大きな被害を受ける。(3. 11)</p> <p>日立駅自由通路・橋上駅舎が完成する。(4. 7)</p> <p>市役所窓口業務を臨時庁舎に移転する。(8. 29)</p>
24	<p>事務局に新体育館建設準備室を設置する。(1. 1)</p> <p>多賀図書館内に「日立市子ども読書活動推進センター」を設置する。(3. 1)</p> <p>日高中学校新校舎が完成する。(3. 8)</p> <p>会瀬小学校新校舎及び会瀬幼稚園新園舎が完成する。(3. 16)</p> <p>平沢中学校屋内運動場が完成する。(3. 30)</p> <p>機構改革により、総務課(庶務係、計画財務係、新図書館施設建設担当)、学校施設課(管理係、施設係)、学務課、生涯学習課、スポーツ振興課、新体育館建設準備室、指導課を設置する。(4. 1)</p> <p>日立養護学校を日立特別支援学校に改称する。(4. 1)</p> <p>適応指導教室「ちゃれんじくらぶ」を教育会館内に移転する。(4. 1)</p> <p>第1回日立さくら杯社会人野球大会を開催する。(9. 22)</p> <p>新体育館建設準備室を新体育館建設課に改称する。(10. 1)</p>	<p>市消防本部に高度救助隊が発足する。(4. 1)</p> <p>日立市・バーミングハム市姉妹都市提が30周年となる。(4. 23)</p> <p>日立駅情報交流プラザを開設する(9. 1)</p>
25	<p>かねさわ市民プールを廃止する。(3. 31)</p> <p>中里小・中学校で小規模特認校制度を実施する。(4. 1)</p> <p>記念・多賀・十王図書館の無休化を本格実施する。(4. 1)</p>	<p>日立市新交通(BRT)を運行開始する。(3. 25)</p> <p>山側道路の全区間を供用開始する。(3. 25)</p>

	日立市教育委員会	日立市
25	<p>多賀図書館「子ども読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受ける。(4. 23) 南部図書館を開館する。(4. 24) ケーブルテレビ（JWAY）を活用したテレビ学習室の放送を開始する。(7. 6) 市民運動公園テニスコートを全面人工芝に改修する。(9. 26) 風土記撰進の詔が発せられてから1300年を記念して冊子「常陸国風土記にみる日立」を発行する。(10. 4)</p>	<p>インターネットモニター制度の運用を開始する。(5. 30)</p>
26	<p>助川中学校新校舎が完成する。(1. 31) 日立市学校教育振興プラン（2014～2018）を策定する。(3. 25) 水木小学校新校舎が完成する。(3. 31) 幼稚園業務の一部が保健福祉部の補助執行となる。(4. 1) 日立市いじめ防止基本方針を策定する。(5. 1) 新体育館の愛称が「日立市池の川さくらアリーナ」に決定する。(12. 24)</p>	<p>みやた保育園と宮田幼稚園を一体化したみやた認定こども園を開設する。(4. 1) 日立あさかなセンターが道の駅に認定される。(9. 21) 日立駅がブルネル賞を受賞する。(10. 15) 十王町との合併10周年を迎える。(11. 1)</p>
27	<p>油縄子小学校新校舎が完成する。(3. 30) 南高野調理場の調理業務等を民間委託する。(4. 1) 日立市子ども読書活動推進計画（2015～2019）を策定する。(4. 1) 日立市子どもセンターで教育相談を開始する（こども発達相談センター相談員を月1回派遣）。(12. 1)</p>	<p>みやた保育園と宮田幼稚園が廃止され、みやた認定こども園に統一される。(4. 1) 日立市子どもセンターがオープンする。(12. 1)</p>
28	<p>日立市教育大綱を策定する。(3. 15) 学務課に学校適正配置推進室を設置する。(4. 1) 根道丘幼稚園を休園とする。(4. 1) 日立市ふるさと寄附金により、図書館4館に「子育て支援コーナー」を設置する。(7. 1) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴う教育委員会新制度への移行が完了する。(12. 25)</p>	<p>日立LNG基地及び茨城～栃木幹線が本格稼働を開始する。(3. 24) 久慈浜地区（ひたちBRTや南部図書館などの都市再生整備計画等）が、まちづくり情報交流大賞（国土交通大臣賞）を受賞する。(6. 10授賞式) ユネスコ政府間委員会において「山・鉾・屋台行事」の登録が正式決定する。（日立風流物が再登録される。）(12. 1)</p>
29	<p>「職業探検少年団」の継続的な活動が、「キャリア教育優良教育委員会」として文部科学大臣表彰を受ける。(1. 17) 市民運動公園総合体育館（池の川さくらアリーナ）を開館する。(1. 21) 折笠スポーツ広場自由広場を全面人工芝に改修する。(3. 21) 諏訪小学校新校舎が完成する。(3. 31) 根道丘、河原子幼稚園を廃園する。(3. 31) 事務局から新体育館建設課を廃止する。(4. 1) 中里小学校と中里中学校を併設型学校に位置付ける。(4. 1) 学校運営協議会モデル校2校を設置する。(4. 1) 田尻小学校に放課後子ども教室を開設する。(4. 1)</p>	<p>市役所新庁舎を開設する。(7. 18)</p>

	日立市教育委員会	日立市
29	事務局が市役所内に移転する。(7. 18) 池の川さくらアリーナ開館記念「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を実施する。(7. 31)	
30	日立市立学校適正配置基本方針を策定する。(3. 22) 教育プラザ1階に「学習室」を設置する。(3. 25) 学校運営協議会モデル校9校を設置する。(4. 1) 塙山小学校、滑川小学校に放課後子ども教室を開設する。(4. 1) 適応指導教室「ちゃれんじくらび日立教室」を教育プラザ内に開設する。(4. 1) 日立市いじめ防止基本方針を改定する。(5. 1) 夏休み最初の日曜日を「日立市一斉ラジオ体操の日」とし、地域コミュニティごとに体操会を実施する。(7. 22) 南部図書館入場者100万人達成セレモニーを実施する。(10. 10) 長者山遺跡が「長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡」として国の史跡に指定される。(10. 15)	大みか駅東西自由通路と大みか駅舎が供用開始する。(12. 8)
令和元	日立市教育振興基本計画を策定する。(1. 24) 久慈小学校新校舎が完成する。(2. 15) 平成30年度ビブリオバトル決戦大会開催(3. 9) 「ひたち大好き博士」マスコットキャラクターを決定する。(3. 15) 宮田学校給食共同調理場及び十王学校給食共同調理場を統合し、北部学校給食共同調理場を供用開始する。(4. 1) 南高野幼稚園を休園とする。(4. 1) 会瀬小学校、坂本小学校に放課後子ども教室を開設する。(4. 1) 市民運動公園野球場のスコアボードをバックスクリーン一体型の電光掲示板(LED)にリニューアルする。(4. 10) ブックスタートパック20,000パック配布達成(4. 13) 市役所新庁舎大屋根広場を会場に加え、「日立市一斉ラジオ体操の日」を実施する。(7. 21) 第62回桐生市臨海子ども会の歓迎式典を市役所新庁舎大屋根広場で実施する。(7. 26)	市役所新庁舎がグランドオープンする(大屋根広場、多目的ホール棟、交通広場)。(3. 30) ひたちBRTが本格運行を開始する。(4. 1) 市役所の窓口等の支払いで電子マネーが使用可能となる。(7. 1) 第74回国民体育大会が茨城県で開催され、日立市で体操(新体操・体操競技)、卓球、バスケットボール、軟式野球の4種目が行われる。(9. 7~10. 8) 天皇皇后両陛下が日立市(池の川さくらアリーナ・国民宿舎「鶉の岬」・森林総合研究所林木育種センター・日立駅)を御訪問される。(9. 29)
2	日立市子ども読書活動推進計画(2020~2024)を策定する。(2. 26) 移動図書館車を更新する。(3. 30) 中里、南高野幼稚園を廃園する。(3. 31) 会瀬、高鈴、水木幼稚園を休園とする。(4. 1) 助川小学校、大久保小学校、水木小学校に放課後子ども教室を開設する。(4. 1) 新入学生徒へのスクールカバンの贈呈をスタートする。(4. 6)	かねさわ保育園と塙山幼稚園を一体化したはなやま認定こども園を開園する。(4. 1)

2 協議会・審議会・委員会委員名簿

日上市立小中学校学区審議会委員（任期：令和2年7月1日～令和4年6月30日）（順不同、敬称略）

氏名	選出区分	備考
鈴木裕一	市立小中学校長	宮田小学校長
内山信弘	〃	多賀中学校長
佐久間勝正	市立小中学校PTA役員	宮田小学校PTA会長
清水裕則	〃	成沢小学校PTA会長
濱田敏孝	〃	久慈小学校PTA会長
中島裕信	〃	櫛形小学校PTA会長
和田規寿	〃	中里小・中学校PTA会長
青木俊一	市議会議員	総務産業委員会委員
今野幸樹	〃	教育福祉委員会委員
篠田砂江子	〃	環境建設委員会委員
草地学	学識経験者	日上市立小・中学校PTA連合会会長
木村雅史	〃	日上市立小・中学校PTA連合会顧問
深谷政幸	〃	日上市青少年育成推進会議会長
八田悦子	〃	日立地区交通安全母の会連合会補佐
遠藤隆利	〃	元学校長
上野義幸	〃	元学校長
大内康平	〃	元学校長
田山安雄	〃	元学校長
渡邊貴志	市職員	総務部長
橋本仁一	〃	生活環境部長

日上市いじめ調査委員会委員（任期：平成30年11月1日～令和2年10月31日）（順不同、敬称略）

氏名	選出区分	備考
末永純子	精神保健	日立港病院医師
近藤識之	法律	近藤法律事務所弁護士
小松正光	心理・福祉等	茨城県日立児童相談所所長
紺谷けい子	〃	日立市こども発達相談センター相談員
山田禮子	〃	日立人権擁護委員協議会日立部会人権擁護委員
小泉優子	児童等指導	平沢中学校長
飛田隆	学識経験者	茨城キリスト教大学教授
櫻井昌克	その他	教育委員会指導課生徒指導担当教育相談員（警察OB）
佐川章子	〃	保健福祉部子育て支援課長
玉置伸一	〃	生活環境部女性若者支援課長

日立市教育支援委員会委員（任期：令和2年6月1日～令和3年5月31日）

（順不同、敬称略）

氏名	選出区分	備考
岡田正樹	医師	日立梅ヶ丘病院長
堀内康治	〃	堀内耳鼻咽喉科医院長
浅井淳	〃	日立おおみか病院副院長
伏屋陽子	〃	サンアイ眼科院長
勝間田忠彦	教育職員	櫛形小学校長
小泉功	〃	日立特別支援学校長
澤畠充子	〃	会瀬小学校教諭
村上真弓	〃	大久保小学校教諭
宮本留美子	〃	大みか小学校教諭
渡辺真弓	〃	大沼小学校教諭
三浦悦利子	〃	金沢小学校教諭
棚井京子	〃	塙山小学校教諭
宇須井一江	〃	日高小学校教諭
中野美千代	〃	櫛形小学校教諭
石川武志	〃	十王中学校教諭
武藤享子	〃	日立特別支援学校教諭
木村重文	〃	日立特別支援学校教諭
須藤貴志	〃	日立特別支援学校教諭
服部康子	〃	中小路幼稚園主査
沼田久美子	児童福祉施設の職員	かみちょう保育園長
大沢靖司	学識経験者	元学校長
藤田剛	市職員	学務課長
森山秀一	〃	指導課長
小池洋一	〃	教育研究所長
鈴木里佳	〃	教育研究所指導主事
東谷保	〃	障害福祉課長
羽根坂朋亮	〃	子どもセンター所長
大森美恵子	〃	健康づくり推進課長

日立市奨学生選考委員会委員（令和元年6月5日～令和3年5月31日）

（順不同、敬称略）

氏名	選出区分	備考
舘野清道	市議会議員	総務産業委員会委員
千葉達夫	〃	教育福祉委員会委員
木村雅史	教育関係者	日立市立小・中学校PTA連合会顧問
鈴木仁	〃	県北地区高等学校長会（日立北高等学校長）
内山信弘	〃	日立市学校長会会長（多賀中学校長）
佐藤薫	民生委員	日立市連合民生委員児童委員協議会副会長
小林恵美子	〃	日立市連合民生委員児童委員協議会副会長
河合恭子	学識経験者	元学校長
鈴木正人	〃	茨城キリスト教大学児童教育学科准教授
鈴木さつき	市職員	保健福祉部長
窪田康徳	〃	教育部長

日立市社会教育委員（令和2年7月1日～令和4年6月30日）

（順不同、敬称略）

氏名	選出区分	備考
古内勝紀	学校教育関係者	油縄子小学校長
松田能枝	〃	大沼幼稚園長
小野瀬静香	社会教育関係者	茨城県県北生涯学習センター事業グループリーダー
持田幸雄	〃	日立市コミュニティ推進協議会幹事
黒澤秀子	〃	ひたち生き生き百年塾推進本部推進委員
深谷政幸	〃	日立市青少年育成推進会議会長
中川雅子	〃	日立地区保護司会理事
長谷川美和	〃	日立市人権擁護委員会委員
柴田百恵	〃	日立女性フォーラム会長
根本晃	〃	日立市スポーツ推進委員協議会副会長
松浦みゆき	〃	日立国際交流協議会理事
草地学	家庭教育関係者	日立市立小中学校PTA連合会
影山美樹	〃	一般社団法人ライフ・ケア・ひたちすくすく担当主任
森戸裕子	〃	NPO法人ひたち親子の広場代表
飛田隆	学識経験者	茨城キリスト教大学教授
行田豊	〃	日立きららライオンズクラブ理事

日立市立図書館協議会委員（令和元年9月1日～令和3年8月31日）

（順不同、敬称略）

氏名	選出区分	備考
高野都	学校教育関係者	豊浦小学校長
草地学	社会教育関係者	日立市立小・中学校PTA連合会会長
菊池幾子	〃	十王図書館ボランティア
石川善憲	〃	久慈交流センター運営委員会委員長
鶴岡育枝	〃	ひたち図書館と歩む会代表
金丸さつき	家庭教育関係者	日立市親と子のサポーター
千葉達夫	学識経験者	教育福祉委員会委員
河合恭子	〃	元公立学校長
窪木雅啓	〃	前子ども読書活動推進アドバイザー

日立市郷土博物館協議会委員（任期：令和2年5月1日～令和4年4月30日）（順不同、敬称略）

氏名	選出区分	備考
鈴木洋一	学校教育関係者	県北教育事務所主査
横倉要次	〃	金沢小学校長(市教育研究会社会科研究部部長)
青木睦人	〃	茨城県立日立第一高等学校長 茨城県立日立第一高等学校附属中学校長
岩間信之	学識経験者	茨城キリスト教大学准教授
笹岡明	〃	郷土ひたち文化研究会理事
吉田修一	〃	教育福祉委員会委員長
堀口悟	〃	茨城キリスト教大学教授(大学図書館長)
平田章	社会教育関係者	日鉱記念館長 (JX金属(株)日立事業所 副所長兼総務部総務担当部長)
名倉剛次郎	〃	日立美術協会長
柴田百恵	〃	ひたち生き生き百年塾推進委員会委員
稲川修	〃	(株)日立製作所日立事業所総務部庶務課長
水庭久勝	〃	日立郷土芸能保存会長
皆川悠美子	〃	日立市らぼーる協会長
加古由岐子	家庭教育関係者	日立市子ども子育て会議委員

日立市文化財保護審議会委員（任期：令和2年5月1日～令和4年4月30日）（順不同、敬称略）

氏名	専門分野	備考
阿久津久	学識経験者 (考古・古代)	元(財)茨城県教育財団埋蔵文化財部長 元茨城県県北教育事務所埋蔵文化財指導員
國府田克茂	学識経験者 (学校教育・自然(地質))	元学校長
鈴木盈	学識経験者 (学校教育・地理)	元学校長
田中裕	学識経験者 (先史・古代、文化財)	茨城大学人文学部教授
佐川武男	学識経験者 (建造物)	川一工匠棟梁(伝統建築技能認定者)
大窪範光	学識経験者 (古代・中世)	元茨城高等学校・茨城中学校長

日立市学校給食共同調理場運営審議会委員（令和元年8月1日～令和3年7月31日）

（順不同、敬称略）

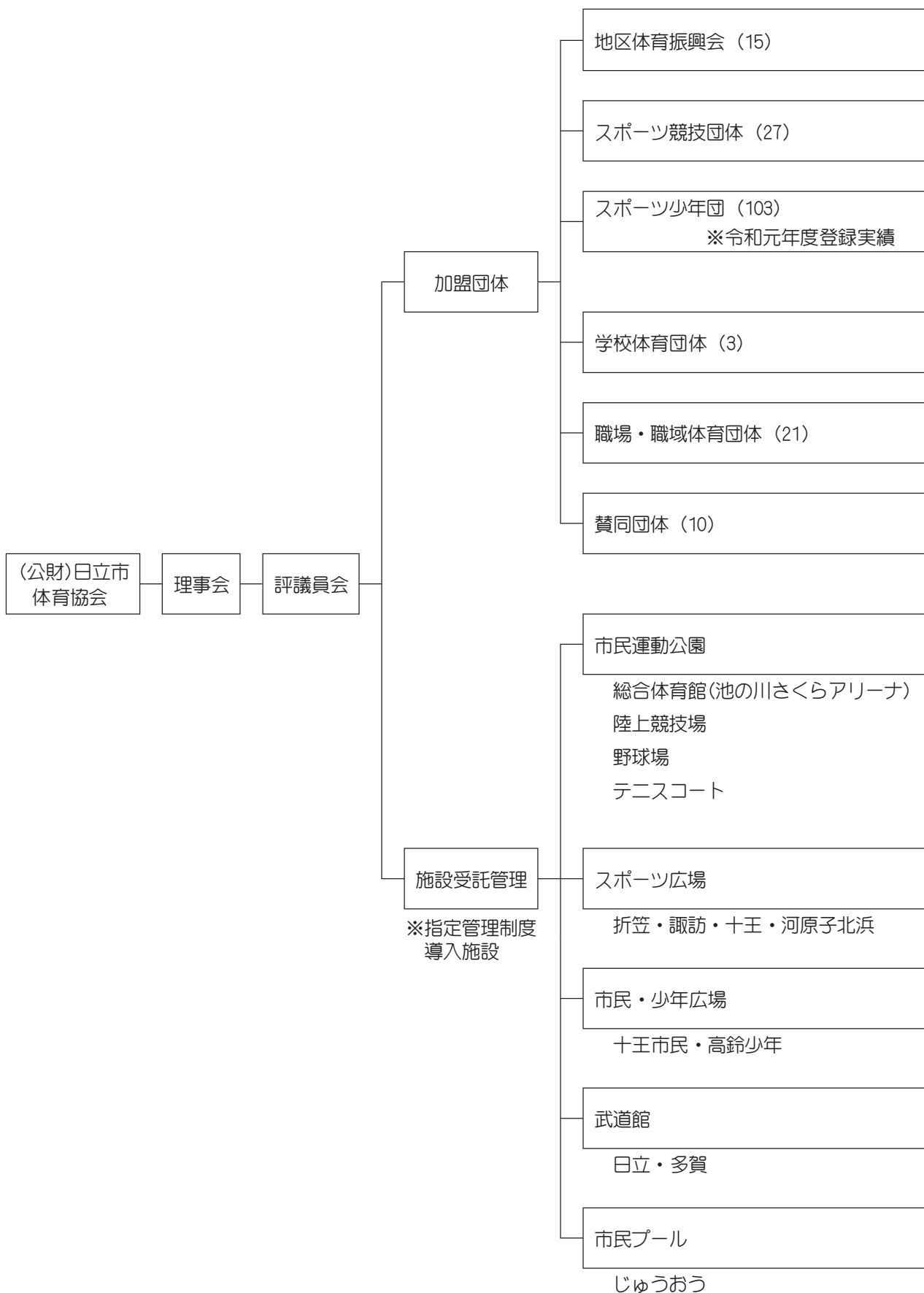
氏名	選出区分	備考
下山田 幹子	市議会議員	総務産業委員会委員
助川 悟	〃	環境建設委員会委員
堀江 紀和	〃	教育福祉委員会委員
藤森 結花	〃	教育福祉委員会委員
石川 悟	学校医	日立市医師会理事
西成田 真	〃	日立市医師会副会長
阿内 一彦	学校薬剤師	日立市学校薬剤師会会長
大曾根 洋子	〃	日立市学校薬剤師会幹事
大高 英康	保健所職員	日立保健所次長兼衛生課長
草地 学	保護者代表	日立市立小中学校PTA連合会会長
金丸 さつき	保護者代表	日立市立小中学校PTA連合会顧問
勝間田 忠彦	学校長	櫛形小学校長
大島 靖子	〃	河原子中学校長
井川 聡子	学識経験者	茨城キリスト教大学生生活科学部教授

日立市視聴覚センター運営委員会委員（令和元年9月1日～令和3年8月31日）

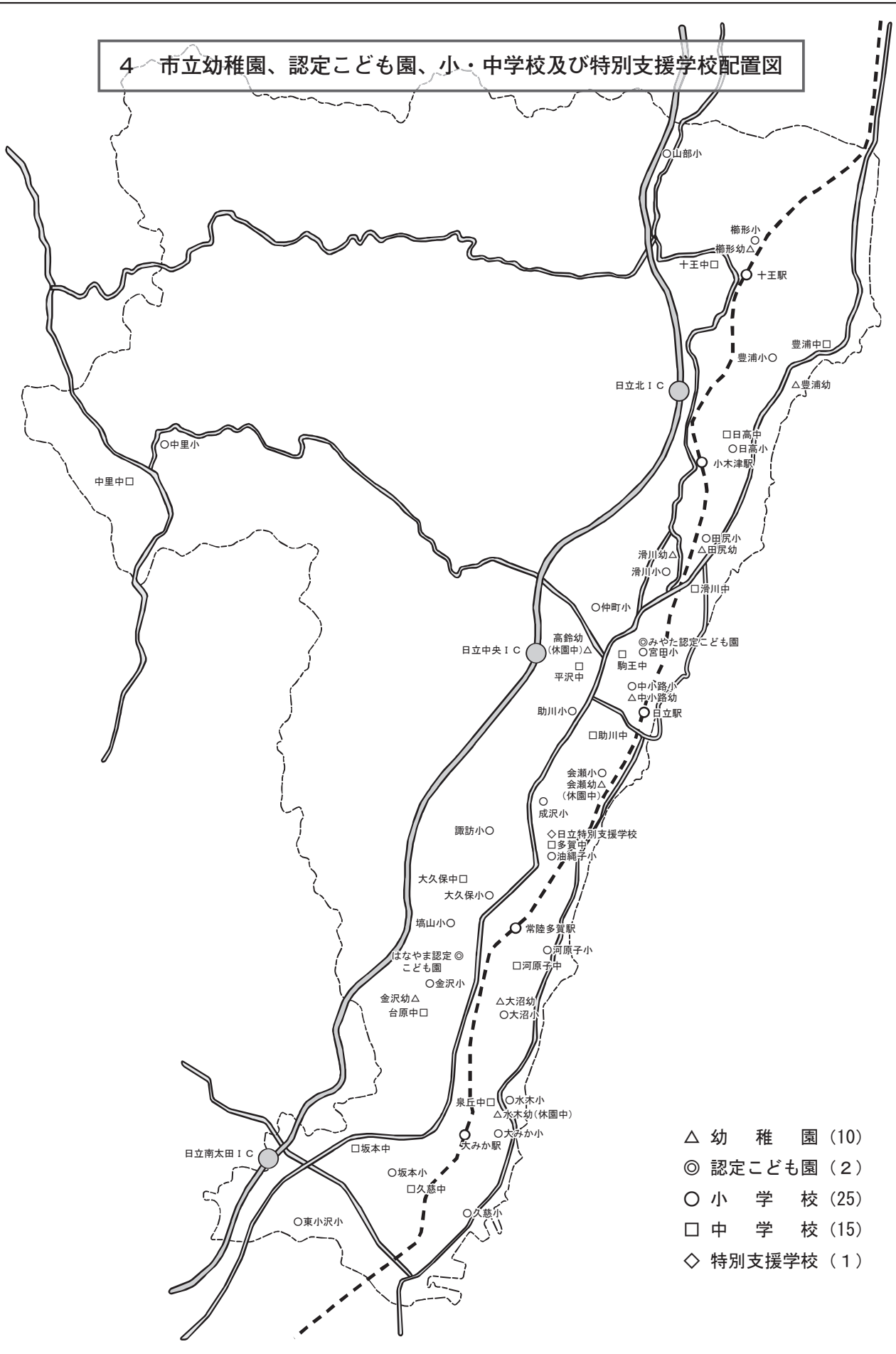
（順不同、敬称略）

氏名	選出区分	備考
岩波 英一	学識経験者	日立市文化協会会長
粕谷 圭	市議会議員	教育福祉委員会委員
高橋 克典	学校等の代表者	諏訪小学校長
内山 和恵	〃	はなやま認定こども園長
沼田 充弘	各種関係団体	公益財団法人日立市民科学文化財団事務局長
中言 裕之	〃	株式会社JWAY
豊田 正夫	〃	ひたちビデオサロン会員
水庭 由美子	〃	なでしこ会会員
萩庭 久美子	〃	かげ絵同好会会員
中村 大介	市職員	コミュニティ推進課長
作山 直弘	〃	教育委員会生涯学習課長
森山 秀一	〃	教育委員会指導課長

3 令和2年度(公財)日立市体育協会の組織図

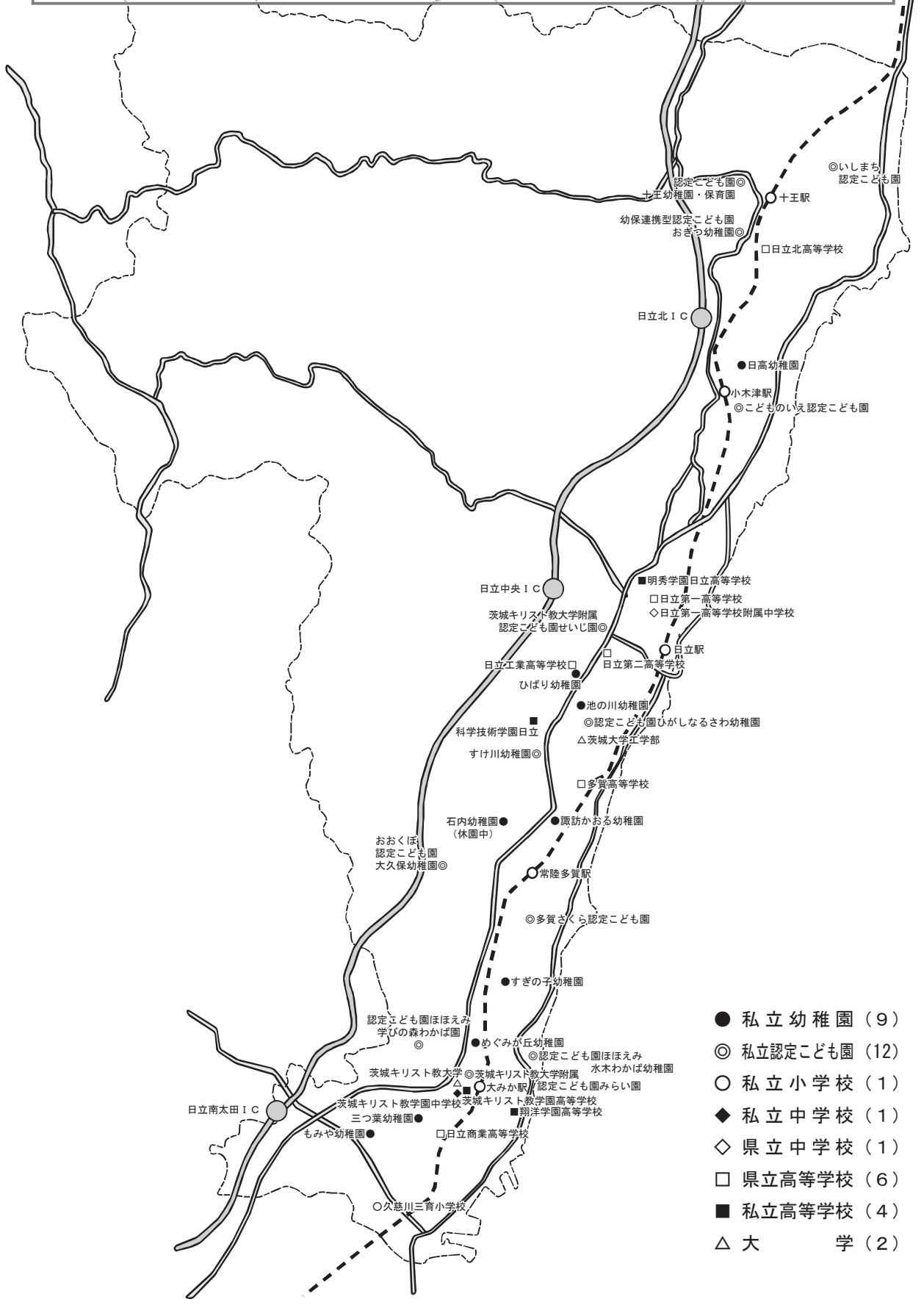


4 市立幼稚園、認定こども園、小・中学校及び特別支援学校配置図



VI 資料編

5 幼稚園、認定こども園、小・中学校、高等学校及び大学配置図（市立を除く）



- 私立幼稚園（9）
- ◎ 私立認定こども園（12）
- 私立小学校（1）
- ◆ 私立中学校（1）
- ◇ 県立中学校（1）
- 県立高等学校（6）
- 私立高等学校（4）
- △ 大 学（2）

